

◆離島活性化交付金等事業計画に記載された事業等のうち、平成29年度に実施するもの

都道府県名	対象指定地域数:1 対象離島数:9	伊豆諸島地域(大島、利島、新島、式根島、神津島、三宅島、御蔵島、八丈島、青ヶ島)
東京都		

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等(別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成29年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年(H25~29)	都内指定離島	都内指定地域町村	E	東京都	H25~29	医療に関する事業「医療従事者の確保・定着支援、画像電送システムによる診療支援、救急患者搬送体制の整備」 『へき地勤務医師等確保事業、東京都地域医療支援ドクター事業及び東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業等の制度により、医療従事者を確保していく。』 『医療従事者等定着支援のための研修や各種イベントへの参加によるへき地保健医療に関する普及・啓発等を行っていく。』 『画像電送システムについて、診療水準の一層の向上を視野に入れた改善を検討していく。』 『増加傾向にある救急患者搬送を円滑に行うため、島しょ救急搬送マニュアルの改定を行い、東京型ドクターヘリ協力病院の一層効果的な活用を行っていく。』	・へき地勤務医師等確保事業、自治医科大学卒業医師、東京都地域医療支援ドクター事業及び東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業等による、医療従事者の確保(大島5人、利島1人、新島4人、式根島1人、神津島2人、三宅島3人、御蔵島1人、八丈島4人、青ヶ島1人予定) ・島しょ地域医療従事者確保事業による、看護職員向け現地見学会の実施 ・島しょ看護職員定着促進事業による、出張研修及び短期代替看護職員の派遣 ・画像転送システムに接続する医療機関の拡充による、画像電送システムの活用推進 ・救急患者搬送を円滑に行うための関係機関との連絡会の開催、搬送用医療資機材の更新、及び、島しょ救急搬送マニュアルの改定
		御蔵島青ヶ島	御蔵島村青ヶ島村	G	東京都	H29	離島高校生修学支援事業 『国の補助事業等の活用を検討し、高等学校のない島からの通学に対する支援を実施するなど、子供の修学機会の確保を図っていく。』	高校修学のための居住費支援。
		大島	大島町	H	大島町	H25~29	低迷する観光復活の起爆剤として、「伊豆大島ジオパーク」の持続可能な推進活動を継続する。 『プロガイドの養成等、ソフト面を重視した受入体制を整備する。また、接遇研修により「もてなし」の機運を醸成するなど、島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく。』	伊豆大島ジオガイドの会の活動支援及びスキルアップ研修会の開催 伊豆大島ジオパーク周知と理解浸透を図る展示映像制作 地域資源の特徴に応じた保全活用計画の策定 火山博物館等を活用するジオパーク拠点施設構想の推進・整備 伊豆大島の地域資源を活用したジオパークブランド制度の設立支援
		大島	大島町	H	大島町	H26~29	定住目的で宿泊をする者に対する宿泊助成事業 『島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく』	ホームページによる情報発信 島内、空き家や空き店舗等紹介 島民との交流会 職業体験
		大島	大島町	I	大島町	H29	大島町業務継続計画(BCP)の策定 『災害時における資源の制約された中で、本庁舎が使用不能となった場合の代替庁舎や優先的に実施すべき業務を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定める本計画の策定が急務である。このため、大島町業務継続計画を策定し、災害時におけるその実行性を確保していくことを目的とする。』	策定方針の検討、前提とする災害(地震、津波、風水害、火山)を設定し、被害想定を作成、災害時優先業務の選定を行い、素案の取りまとめ、検討会等の協議を踏まえて素案を修正し、策定を行う。策定後、職員に講習会を行いBCPの浸透を図る。
		利島	利島村	I	利島村	H28~30	防災行政無線システムのデジタル化事業 『市町村防災行政無線のデジタル化を全島で進めていく。』	防災無線同報系のデジタル化の前に光ファイバーを整備し、個別受信機をIP告知端末に置き換える(H29設計、H29~30施工)
		利島	利島村	I	利島村	H27~29	場外離着陸場拡張整備事業 『大規模災害発生時、島民避難の迅速化を図るため、自衛隊大型救助ヘリコプター等の離着陸を可能とする離着陸場を整備する。』	場外離着陸場整備を実施、土木工事は東京都港湾局へ工事執行委任
		新島式根島	新島村	E	新島村	H25~29	医療器具更新事業(購入から、10年以上経過している医療器具の更新) 『へき地専門医療確保確保事業等により、専門医療の充実を図るなど、医療提供体制を強化していく。』	個人用透折装置の購入、デジタル画像診断システムの購入、自動分包機の購入
		新島式根島	新島村	F	新島村	H25~29	妊産婦交通費等支援事業(妊婦の検診に係る交通費の支援) 『島外における妊婦健康診査、出産支援について、島民負担の一層の軽減を図っていく。』	妊産婦交通費助成の実施、里帰り妊産婦交通費助成の実施
		新島式根島	新島村	H	新島村 その他の者(観光協会)	H25~29	離島における地域の発信・交流事業(ホームページ更新・本土との交流) 『プロガイドの養成等、ソフト面を重視した受入体制を整備する。また、接遇研修により「もてなし」の機運を醸成するなど、島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく。』	公衆無線Wi-Fi整備事業
		新島式根島	新島村	H	その他の者(商工会)	H26~29	島移住希望独身女性と島内独身男性のお見合いイベントを実施 『島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく』	「新島村島体験交流イベント」事業の実施
		新島式根島	新島村	H	その他の者(各種団体)	H28~29	ミスコンによるPR事業 『島の観光大使として「ミス新島・式根島」を任命し、オフィシャルイベント等において広く新島・式根島を周知する。』	ミスを活用したPRの実施
		新島式根島	新島村	I	新島村	H25~29	地域における防災力の向上につながる事業(備蓄倉庫及び防災拠点の整備、避難場所整備、防災計画の見直し、防災訓練の実施) 『新たな被害想定を踏まえた町村の地域防災計画やハザードマップの見直しを図った上で、減災目標達成に向けた施策を総合的に実施していくとともに、島の孤立化を防止するため、自治体間連携の強化等、各種対策を行っていく。』	津波避難誘導標識整備(本村)事業 津波避難タワー事業

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等(別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成29年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H25~29)	新島式根島	新島村	J	新島村	H25~29	UIJターン者受け入れのため事業(空家調査、空家改修補助)『「空き家バンク」導入の検討等により不動産取引の流動化を図り、需要と供給のミスマッチを解消していく。』	新島村定住化体験住宅事業、空き家改修補助(「新島村定住化対策事業交付金」)の実施
		新島式根島	新島村	K	その他の者(商工会)	H27~29	特産品の販路支援事業『商工会等がイベント等を利用した普及活動を積極的に行うことで、島外への販路の拡大を図っていく。』	商談会の実施
		新島式根島	新島村	K	その他の者(商工会)	H29	映像の子カラコンテスト事業『近年来島数が増加傾向にあり、発信力のある若者たち(学生)を活用し、ターゲット層である同世代の若者へSNSを通じ、新島・式根島PRを実施してもらい、来島者数の増加を図る目的としている。また当事業は製作物を村のPR動画として利用するため、コンテスト形式ではあるが、実際の仕事(製作依頼)を想定し、製作していただく事を学校側へ依頼、臨場感を与えることにより、製作物の精度向上を図る。また、当事業は、村が才能を発掘する一助となり、次世代のクリエイターを輩出すること、そして、村のロケ撮影を支える人材が学生達をアテンドし、現場を経験させるなど、人材育成という観点からも事業を実施する。』	映像系専門学校との連携、作品の選考等の実施
		神津島	神津島村	H	神津島村	H27~29	神津島村結婚活動事業『島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく』	島外在住の未婚女性に対し、島での生活を希望する方を募集し、「島コンツアー」を開催することで、地元独身男性との交流を行ってもらい、結婚活動を促進することによりカップル成立を目指す。今年度は初めに都内で顔合わせを実施(6/9~6/10実施)9/15~9/18に島内での島コンツアーを実施予定。
		神津島	神津島村	H	神津島村	H29	神津島村情報発信ガイド養成事業『天然記念物であるカムリウミスズメの観察学習、神津島の海の様子を観察学習を行い、島の魅力をSNS等で発信する。また、来島者への実際のガイドも可能になるよう人材育成を行い、来島者との交流を促進する。』	事業内容は同左天然記念物であるカムリウミスズメの観察学習については5/14に実施済み。神津島の海の様子を観察学習については3回実施予定であるが、第1回目については6/18に実施済み。
		三宅島	三宅村	E	三宅村	H25~29	離島における医療サービスの維持・向上のための医療機器整備事業『へき地専門医療確保事業等により、専門医療の充実を図るなど、医療提供体制を強化していく。』	今年度は大きな機器の更新はなし。
		三宅島	三宅村	H	その他の者(各種団体)	H25~29	島外住民との交流を促進し婚活支援事業を実施『島全体で観光客を受け入れる体制づくりを進め、島外住民との交流を促進していく』	島内男性と島外女性との出会いの場を提供し、島外との交流を促進するため、婚活イベントを実施する。
		三宅島	三宅村	J	三宅村	H27~29	定住促進事業(人材確保及び住宅確保に係る事業)『人材確保事業として、島内求人調査及び村HPへの移住希望者用ページ掲載を行う。また、住宅確保事業として、島内空き家調査及び空き家のリフォームを行う。』	H29年度から「むらおこし推進事業」として、島ぐらし体験事業と合わせて、島内求人調査や村HPへの移住希望者用ページへの掲載等を実施している。また、中期滞在に対応できるよう、村営施設の一室の改修工事を行った。
		三宅島	三宅村	J	三宅村	H28~29	むらおこし推進事業『三宅村に移住・定住を検討している方が島に一週間程度滞在しながら就業体験、産業体験、噴火体験談、移住者交流会、自然体験などを通じて島民と触れ合うことで島暮らしに対する不安を解消し、移住・定住に繋げ人口増加を促し、村の活性化を図ることを目的とする。』	8月に実施した島ぐらし体験事業には島外から9名の参加し、職場見学、島民交流会、島内ツアー等のプログラムを実施した。次回はH30年2月の実施に向けて調整を行う。
		御蔵島	御蔵島村	I	御蔵島村	H25~29	御蔵島村ヘリポート整備事業『災害発生時において島民が孤立することを防止し、防災上必要な対策を推進するため、自衛隊大型救助ヘリ等の離着陸が可能なヘリポートを整備する。』	御蔵島村ヘリポートの建設を行う。(舗装工事・ヘリ待合所工事)
		八丈島	八丈町	I	八丈町	H27~29	避難所施設の整備事業『島における災害時等の避難所を整備することにより、島内地域住民や来島者の安全安心を確保し、防災機能の強化を図る。』	避難所に指定されている三根公民館は、耐震性が低く補強も困難であることから、建て替えを実施する。平成29年度は、新公民館の建設工事を行う。
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H25~29	八丈町農業担い手育成研修センター事業(農業の基礎研修、栽培実習を実施し、新規就農者の育成・確保を図る)『担い手育成のための研修ほ場等の整備や、UIJターン者の生活基盤確保への支援を進め、高齢化と担い手不足を解消していく。』	平成28年度で、研修を終えた2名が、ルスカス農家をして独立した。平成29年度は、3期生4名を受け入れ、4期生2名を募集中である。
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H29	八丈島ザトウクジラによる観光資源拡大事業『ザトウクジラ繁殖地北限として、八丈島での繁殖行動の有無、子育て行動の有無、個体の成熟度などの生態調査を行い、ホエールウォッチング等、新たな観光資源開発に取り組むことで、観光客をはじめ交流人口の増加を目指す。』	ザトウクジラ繁殖地北限として、八丈島での繁殖行動の有無、子育て行動の有無、個体の成熟度などの生態調査を行う。
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H29	八丈島観光PRビデオ制作事業『八丈島の魅力を国内外に広くPRするために観光PRビデオを制作し、ホームページ上で公開するほか、観光イベント、国内外の観光プロモーション活動等に活用し、国内・海外からの観光誘客促進を図ることを目的とする。』	八丈島の魅力を国内外に広くPRするために観光PRビデオを制作し、ホームページ上で公開するほか、観光イベント、国内外の観光プロモーション活動等に活用し、国内・海外からの観光誘客促進を図る。
八丈島	八丈町	J	八丈町	H29	ふるさと村旅客接待事業『「ふるさと村」において、伝承の語りや太鼓等で、観光客との交流によるおもてなしを行うことで、観光促進、島外交流促進を図る。』	「ふるさと村」において、伝承の語りや太鼓等で、観光客との交流によるおもてなしを行うことで、観光促進、島外交流促進を図る。		